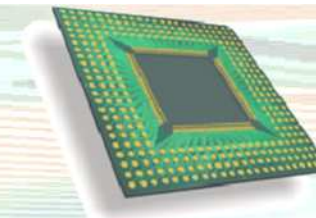


公共水域(構外) 流出ルート調査

日本サーキット工業株式会社



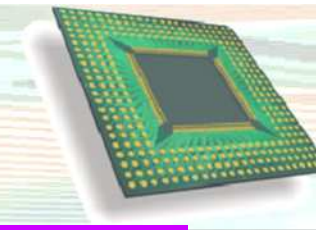
会社概要



- **本社所在地**
愛知県豊田市神池町2-1236
(東海電子工業団地内)
- **設立** 1954年12月
- **資本金** 4億8,000万円
- **従業員(正社員)** 212名

- **売上高** 6,737百万円(2012.3月期)
- **事業概要** 各種プリント配線板の製造・販売
及び付帯加工業務
- **生産品目** 半導体パッケージ向けサブストレート





背景・目的

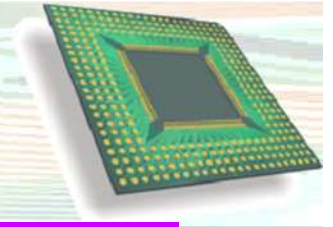
当社はプリント配線板の製造メーカーであり、その製造プロセスでは多種多様な化学薬品を使用しております。そして、その薬品の中には環境に影響を及ぼす物質も含まれたものもあり、その漏洩・流出には細心の注意を払っておりますが、万一構外に流れ出た場合を想定し公共水域へのルートを把握することでその被害を最小限に食い止める事を念頭に置きました。また、折りしも6月1日より改正水質汚濁防止法が施行され、当社に於いても水質汚濁及び地下浸透に対する未然策を検討している最中でもあり、プライオリティーの高い内容と感じております。

◎調査した排水経路

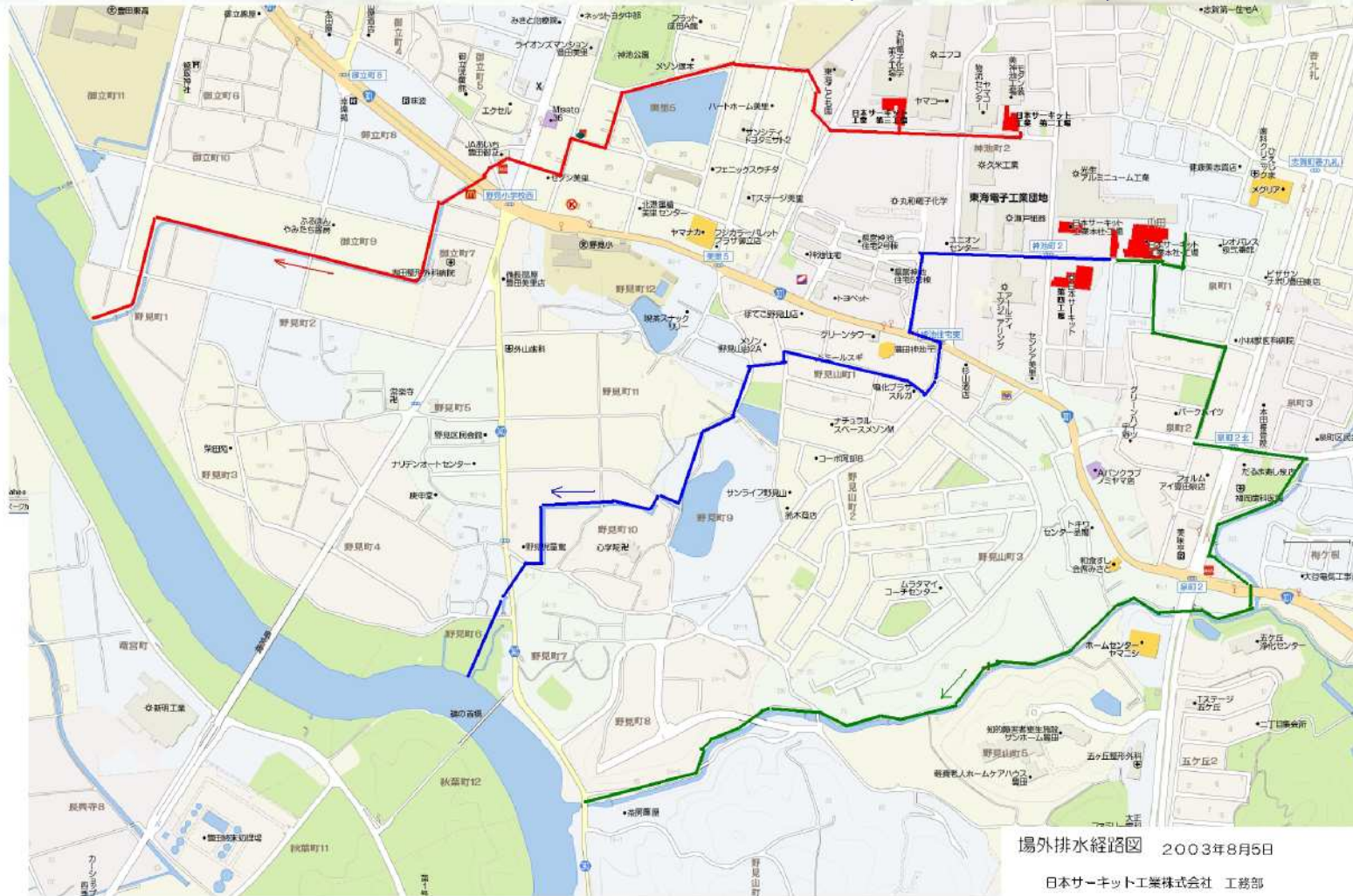
- 本社工場から公共水域への流路 1 緑線(経路 1)
- 本社工場から公共水域への流路 2 青線(経路 2)
- 第三工場から公共水域への流路 赤線(経路 3)

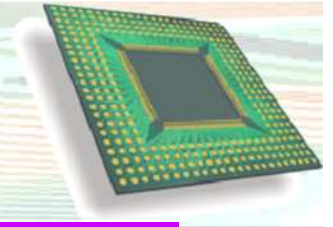
調査方法

- ・側溝を辿る。
- ・地下配管はマンホールの雨水表示を辿る。
- ・暗渠は地形や構造物から判断し地上に出そうな地点を探す。



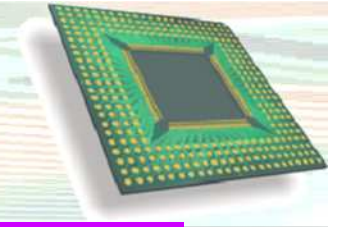
公共水域への流路(全経路)





公共水域への流路(経路1)



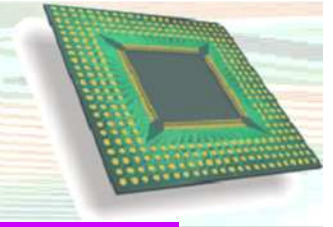


公共水域への流路(経路2)



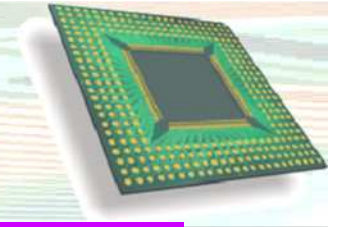
場外排水経路図 2003年8月5日

日本サーキット工業株式会社 工務部



公共水域への流路(経路3)





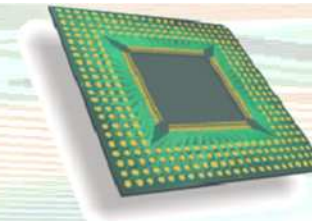
その他の取組

①未然防止に対する活動

- 対象設備を点検対象として品質(ISO9001)・環境(ISO14001)マネジメントシステムに登録。
- 安全衛生委員による抜き打ちパトロール。(月1回)
- TPMの実践。
- 装置設計段階で漏洩事故を想定した対策を盛り込む。(廃液方法・材質)
- 老朽化設備に対する予算化。

②緊急時の対応

- 緊急事態手順書の作成。①の1).項と同様にシステム化。
(社内・行政・近隣・他への対応)
- 非常事態訓練の実施。
(土嚢訓練、中和・希釈作業) P9参照



緊急事態訓練

作成日: 2011年 9月 29日

緊急事態訓練記録簿

承認	確認	作成
		

訓練テーマ	漏液、廃液漏洩対応訓練(ポリ漏洩、ローリー漏洩)		
実施日	2011年 9月 23日 (金)		
時間	14:00 ~ 14:30	実施部署	購買課
場所	第4工場タンクヤード横	参加人員	3名

訓練対象者、訓練実施日 敬称略

部署名	氏名	訓練日	部署名	氏名	訓練日	部署名	氏名	訓練日
購買課	大須賀 積	9月23日						
購買課	小佐波 洋	9月23日						
購買課	永松 良子	9月23日						

訓練内容

薬液、廃液の漏洩時の対応訓練をする。
 [手順: JCR-230109の7-1薬品漏洩時対応手順・7-2廃液漏洩時対応手順による。]
 ・薬品、廃液の代わりに水を使用し漏洩防止の訓練をする
 ・ポリ缶の水を傾けて流す
 ・近くの従業員に応援を要請(上司、管理部へ連絡)
 ・保護具を着用し漏洩防止作業をする、土壌で阻害を遮断する
 [役割分担]
 ・水を入れ流す(大須賀)・上司、管理部へ連絡(大須賀)・薬品の漏洩防止作業(全員)
 ・土壌で阻害遮断作業(大須賀、小佐波)
 ・後片付け(全員)
 使用資材の処分内容
 ・回収後後再利用

手順の見直し、改訂の有無 : <「緊急事態対応手順書」の手順が有効であったかの評価結果>
 改訂の概要 (注: 手順書を見直す場合は、手順書改訂後に記入して、手順書の改訂忘れを防止して下さい。)
 ・手順書は有効であり問題はなかった。(JCR-230109)

反省点(確認者)
 ・訓練は手順通り実施できた。
 ・実際の緊急事態では協力を求める迅速に対応することが大切である。

コメント(承認者)

(JCI-E47-01別紙-3)△2

※ コピーを事務局/環境安全室に提出してください。

緊急事態訓練(初期措置訓練)

日時 : 2011年9月23日(金) 14:00~14:30
 場所 : 第4工場タンクヤード横
 参加者 : 大須賀積、小佐波洋、永松良子


緊急事態対応手順書(JCR-230109)にそって訓練実施。



* 緊急事態訓練説明(バルブの確認)



* 薬液漏洩防止作業

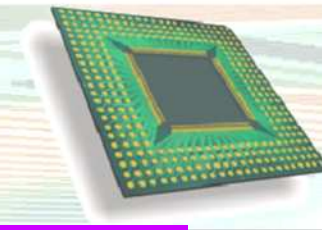


* 薬液漏洩防止作業



* 側溝の土嚢訓練

* 手順の見直しをしましたが問題は無し。



FIN

ご静聴 有難うございました。

日本サーキット工業株式会社

製造部 馬場 裕文